

# 令和6年度 軽費老人ホームケアハウス有明事業計画

## 1 運営方針

ケアハウス有明は、自炊ができない程度の身体的機能の低下が認められ、独立して生活するには不安がある高齢者が利用する施設（定員40名）として、平成15年8月に開設し、20年7ヶ月が経過しました。

当施設は、「利用者の自主性と自立性を尊重し、安心して健康で充実した生活を送ってもらう」ことを基本理念として、利用者が生きがいを持ち、潤いのある生活を送れるようサービスの充実に一層努めていきます。

また、新型コロナウイルス等の感染症対策として、引き続き、基本的な感染防止に努めます。

## 2 事業計画

### (1) 利用者サービス

- ① 利用者が健康で、自立した生活が送れるよう、日常生活面での精神的、身体的な不安や悩みに対して、心理・情緒面でのサポート、また介護保険等の情報提供を行うほか、年度当初には、個人面談を実施し、個々のニーズにあったサービスの提供に努めます。
- ② 食事については、食中毒の予防に万全を期するとともに、地元の食材等も取り入れながら、季節感や郷土食を味わえる献立づくりと、満足していただける食事ができるように嗜好調査を行い、希望に添うような食事の提供に努めます。
- ③ 利用者が生きがいをもって健やかに生活が送れるよう、体操やクラブ活動等を実施します。また、利用者同士の親睦を深め、楽しみを持って生活が送れるよう、季節に応じて節分や運動会などの行事を開催します。

### (2) 健康・衛生管理と安全対策

- ① 常日頃から利用者の健康状態を把握し、早期疾病対策に努めるとともに身元保証人と密接な連携を図ります。
- ② 事故・感染症等の対策として、定期的に対策委員会を開催し、施設内、施設周辺の環境整備、衛生面の管理に努めます。また、利用者には、転倒予防としての体操の提供や、マスク着用や手洗いなど感染対策をお願いするとともに、緊急時には、マニュアルに基づく迅速な対応を行います。
- ③ 防災対策として、災害発生時に迅速かつ適切に避難ができるよう、定期的な防災訓練を実施するとともに、法人内の各施設との共助と専門家による指導も取り入れ、防災意識の高揚に努め、併せて防災用食品・物品の備蓄を行います。
- ④ 施設整備として、利用者が安全・安心な生活が送れるよう、建物・設備関係の良好な維持管理に努めます。

### (3) 職員の資質向上

職員の資質向上と視野拡大を図るため、専門分野や一般教養等の幅広い研修に積極的に参加し、自己研鑽に努めます。